

## ブランド力の高い園芸産地の確立を目指して 令和5年度庄内園芸振興技術研修会(春季)の開催

本研修会は、庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課産地研究室(以下庄内産地研究室)において取り組んでいる生産技術等の開発動向や技術改善に関する情報を紹介し、庄内地域の生産者や農業関係団体、行政機関等とともに検討し、開発技術等が生産現場においてスムーズに活用を図られることを目的に開催しますので、当日の取材についてお願いします。

### 【事業概要】

#### 1 日時

令和6年3月8日(金) 午後1時30分から午後4時まで

#### 2 場所

庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室大会議室(酒田市浜中字八窪1)

\*会場とWeb会議システムZoomを使用したオンラインの併用開催

#### 3 内容

産地研究室の研究員による5件の研究発表

##### (1) 技術研修

###### 【果樹関係】

- ① 甘柿「甘秋」のジョイントV字仕立てにおける収量確保のための側枝更新方法
- ② おうとう「山形C12号」の庄内地域における結実性

###### 【花き関係】

- ③ ストック高八重率品種の特性と開花調節

###### 【野菜関係】

- ④ ネット系メロンの安定着果及び高品質栽培技術の確立
- ⑤ ねぎ収穫後の予冷温度と時間が腐敗性病害の発生に及ぼす影響

##### (2) 講演

演題 「庄内地域の園芸振興への期待」(仮)

講師 庄内農業技術普及課 農林技監(兼)課長 石黒 亮 氏

#### 4 主催：庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課産地研究室、砂丘地農業試験場協力会\*

※全農山形県本部、JA 鶴岡、JA 庄内みどり、JA そでうら、JA 庄内たがわ、JA あまるめ、(株)松ヶ岡農場、山形県農業協同組合中央会、NOSA I 山形庄内支所、管内関係市町(二市三町)で構成

#### 5 参集者

庄内地域農業者、農業関係団体、行政機関等 約40名